

川東浄水場更新事業 要求水準書 新旧対照表

旧 要求水準書 ※R5. 2. 17 公表		新 要求水準書 ※R6. 6. 3 公表	
頁・項目	内容	頁・項目	内容
p1 3) 工事スケジュール	(ア) 契約の締結 <u>令和5年12月</u> (イ) 設計・施工期間 <u>令和6年1月～令和15年3月</u> ・主に設計の期間 <u>令和6年1月～令和8年3月</u> ・主に撤去・更新工事の期間 <u>令和7年4月～令和15年3月</u> (試運転期間を含む。)	p1【修正】 3) 工事スケジュール	(ア) 契約の締結 <u>令和7年3月</u> (イ) 設計・施工期間 <u>令和7年3月～令和16年3月</u> ・主に設計の期間 <u>令和7年3月～令和9年3月</u> ・主に撤去・更新工事の期間 <u>令和8年4月～令和16年3月</u> (試運転期間を含む。)
p14 2.3.2 前提条件	川東浄水場は、浄水場周辺に位置する地下水 <u>13井</u> から取水しており、 <u>現在整備中の水源の追加により14井から取水する計画である。</u>	p14 2.3.2 前提条件	川東浄水場は、浄水場周辺に位置する地下水 <u>14井</u> から取水している。
p14 表 2.3.1 川東浄水場の水源別取水計画	吉尾3号井 備考欄 ・ <u>R5.4 稼働予定</u>	p14【修正】 表 2.3.1 川東浄水場の水源別取水計画	吉尾3号井 備考欄 ・ <u>R6.5 稼働済</u>
p16 (1) 土木構造物	・「水道施設耐震工法指針・解説、 <u>2009年度版</u> 」((社)日本水道協会)に準拠する。 ・ただし、母智丘配水池については、 <u>緊急の課題(屋根ドーム鉄筋露出、耐震性低等)</u> を最低限解消し、 <u>次期施設再編までの延命化(概ね10年程度)</u> を図るため、本工事では地震動レベル2に対応した補強は行わず、地震動レベル1に対応した耐震補強とする。	p16【修正】 (1) 土木構造物	・「水道施設耐震工法指針・解説 <u>2022年版</u> 」((社)日本水道協会)に準拠する。 ・ただし、母智丘配水池については、 <u>劣化が顕著な屋根ドームについては必要な改修を行い、また、本工事では地震動レベル2に対応した補強は行わず、地震動レベル1に対応した耐震補強とする。</u> <u>なお、事業者は改修設計に必要な配水池本体の調査を行い、市と協議の上、改修方法を決定すること。</u>
p16 (2) 建築構造物	・「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」(平成27年3月)、「水道施設耐震工法指針・解説、 <u>2009年度版</u> 」((社)日本水道協会)に準拠する。	p16【修正】 (2) 建築構造物	・「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」(平成27年3月)、「水道施設耐震工法指針・解説 <u>2022年版</u> 」((社)日本水道協会)に準拠する。

旧 要求水準書 ※R5. 2. 17 公表		新 要求水準書 ※R6. 6. 3 公表	
頁・項目	内容	頁・項目	内容
p19 表 3.1.2 工事対象施設概要（2／2）	母智丘配水池 ・ドーム屋根は <u>架け替え更新</u> 、側壁は・・・内面防食塗装による補修	p19【修正】 表 3.1.2 工事対象施設概要（2／2）	母智丘配水池 ・ドーム屋根は <u>改修</u> 、側壁は・・・内面防食塗装による補修を想定している。
p21 表 3.2.1 対象業務の範囲	調査	p21【新規追加】 表 3.2.1 対象業務の範囲	調査 ・対象業務に「 <u>既存コンクリートの強度等試験</u> 」を追加
p24 (2)有資格者の配置	ウ 機械器具設置工事 国内において、監理技術者又は主任技術者、もしくは現場代理人として、 <u>平成 21 年 4 月 1 日以降に日量 1 万 m³ 以上（公称能力）の浄水能力を有する浄水場（上水道）に係る新設、増設又は更新（改良）工事に携わった実績のある技術者 1 名以上を配置する。</u>	p24【修正】 (2)有資格者の配置	ウ 機械器具設置工事 国内において、監理技術者又は主任技術者、もしくは現場代理人として、 <u>平成 21 年 4 月 1 日以降に浄水場（上水道）に係る新設、増設又は更新（改良）工事に携わった技術者 1 名以上を配置する。</u>
p25 4.2.2 測量調査	市が参考として提供する資料をもとに、事業者が設計及び施工に必要とする部分の測量調査を行う。	p25【修正】 4.2.2 測量調査	市が参考として提供する資料をもとに、事業者が設計及び施工に必要とする部分の測量調査を行う。 <u>母智丘配水池については本体構造の健全性等を確認する為に、正確な形状、部材断面の把握を行うこと。</u>
p26	4.2.6 <u>調査業務に当たっての留意事項</u>	p26【新規追加】	4.2.6 <u>既存コンクリートの強度等試験</u> <u>母智丘配水池については、改修設計の条件を設定するために、ドーム屋根、底版を対象にコンクリートの強度および中性化試験等を行う。</u> 4.2.7 <u>調査業務に当たっての留意事項</u>

旧 要求水準書 ※R5. 2. 17 公表		新 要求水準書 ※R6. 6. 3 公表	
頁・項目	内容	頁・項目	内容
p27 4. 3. 1 調査に関する事項（調査計画）	② 本工事に必要な以下の調査を実施すること。 カ <u>浸水想定調査</u>	p27【修正】 4. 3. 1 調査に関する事項（調査計画）	② 本工事に必要な以下の調査を実施すること。 カ <u>既存コンクリートの強度等試験・・・改修設計の条件を設定するための調査</u> キ <u>浸水想定調査</u>
p28 4. 3. 2 浄水施設設計に関する事項	③ 浄水池及び浄水池兼配水池設計 有効容量は、 <u>浄水池で 1, 500m³ 以上、浄水池兼配水池で 3, 000m³ 以上とする。場内作業用水を確保すること。</u>	p28【修正】 4. 3. 2 浄水施設設計に関する事項	③ 浄水池及び浄水池兼配水池設計 有効容量は、 <u>浄水池と浄水池兼配水池の全体で 4, 500m³ 以上とする。場内作業用水を確保すること。</u>
p36 4. 3. 3 配水施設設計に関する事項（土木の既設撤去・改修設計）	② 改修設計 ・既設 2 池ともに、 <u>ドーム屋根の架け替え更新、側壁の補修</u> を行うこと。 ・ドーム屋根の <u>更新は原則としてアルミドームを採用すること。</u> ・内壁の塗装は、高圧洗浄により既存の塗膜を除去後補修及び下地処理を行い、 <u>エポキシ樹脂塗装（J W W A K143）</u> を行うこと。 ・床の塗装は、コンクリートの乾燥後下地処理を行い、 <u>エポキシ樹脂塗装（J W W A K143）</u> を行うこと。 ・外壁の塗装は、高圧洗浄により既存の塗膜を除去後、補修及び下地処理を行い <u>複層塗材 R E 塗装</u> を行う。	p36【修正】 4. 3. 3 配水施設設計に関する事項（土木の既設撤去・改修設計）	② 改修設計 ・既設 2 池ともに、 <u>ドーム屋根及び側壁に対し必要な改修</u> を行うこと。 ・ドーム屋根の <u>改修はアルミドーム等を用いて行うこと。</u> ・内壁の塗装は、高圧洗浄により既存の塗膜を除去後補修及び下地処理を行い、 <u>エポキシ樹脂塗装（J W W A K143）等</u> を行うこと。 ・床の塗装は、コンクリートの乾燥後下地処理を行い、 <u>エポキシ樹脂塗装（J W W A K143）等</u> を行うこと。 ・外壁の塗装は、高圧洗浄により既存の塗膜を除去後、補修及び下地処理を行い <u>複層塗材 R E 塗装等</u> を行う。
p41 5. 2. 1 工事全般		p41【新規追加】 5. 2. 1 工事全般	<u>サ 川東浄水場内の既存倉庫等に保管している管材等について、工事の支障となる場合は、市と協議の上、移設及び撤去処分を行うこと。</u> <u>（以下附番ふり直し）</u>